

コンビニ初！店舗配送における実証走行 バッテリー交換式小型 EV トラックの配送実証開始 ～約 3 分でバッテリーパックの交換が可能で今後の普及に期待～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介）は、バッテリー交換式小型 EV トラックの店舗配送における配送実証を、2022 年 11 月から埼玉県三郷市にあるファミリーマート三郷中央定温センターを拠点としたエリアで開始いたします。EV トラックは、通常、バッテリーの充電に一定の時間を要しますが、本 EV トラックでは、バッテリーパックの交換が約 3 分で可能となるため、今後の商用車における EV トラックの普及促進に、大きく貢献することが期待されています。また、本 EV トラックの導入で、軽油使用の内燃車と比較して、トラック 1 台あたり、年間約 6.1 トンの CO2 削減効果が見込まれます。



バッテリー交換式小型 EV トラック

なお、本配送実証は、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 COO：石井 敬太）を代表企業として環境省に採択された「令和 3 年度バッテリー交換式 EV 開発及び再エネ活用の組み合わせによるセクターカップリング実証事業」に基づき実施されるもので、当社は、同プロジェクトに実証事業のフィールド提供企業として参加いたします。

<本配送実証の概要>

- ・ファミリーマート三郷中央定温センターを拠点とした、埼玉県三郷市と八潮市を中心とするファミリーマートの延べ約 80 店舗に向けた、1 日 3 便の店舗配送コースにて実施します。（※）おむすびや弁当、サンドイッチなどの中食を中心とした商品配送となります。
- ・今回の配送実証で運用する車両は 2 台で、実証期間は 2022 年 11 月から 2025 年 3 月末までの予定。
- ・同センターに、バッテリーパック交換ステーションを設置し、本 EV トラックのバッテリーパック交換作業を行います。
- ・本配送実証では、バッテリー交換式小型 EV トラックの利便性や実用性（電力費用・航続距離・温度管理）などを検証し、今後の導入拡大について検討してまいります。
- ・そのほか、バッテリー交換ステーションの屋根上に太陽光パネルを設置し、再生エネルギーとの連系についても検証いたします。

● 配送実証の概要は、こちらのリリースもご覧ください

<https://www.itochu.co.jp/ja/news/press/2022/221124.html>

ファミリーマートは、商品の店舗配送におけるトラックから排出される CO2 を、2030 年に 2017 年度比 30% 削減を目標に掲げ、AI を活用した配送シミュレーターの自社開発による配送の効率化や、クリーンディーゼルな

どの環境配慮車両の導入など、目標達成に向けた、さまざまな実行可能な施策を進めております。また、EV（電動）トラックや FC（水素を燃料とした燃料電池）トラックの導入、環境配慮型燃料の導入の実験も積極的に進めております。今後も、脱炭素社会の実現に向け、物流部門におけるさらなる CO2 削減に取り組んでまいります。

【ご参考】



(左上) バッテリー交換ステーションとバッテリーパック（撮影用動作）
 (右上) バッテリー交換式小型 EV トラックと太陽光パネル
 (左下) バッテリー交換ステーションにてバッテリーパック（キャブと架装の間）を交換中

◆ファミリーマートの物流部門における CO2 削減の主な取り組み（①～⑤）

① 配送の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的なルート設定による配送コースや配送車両台数の削減を進めております。 ・2022 年 10 月からは、自社開発した AI 配送シミュレーターの本格稼働を行い、さらなる CO2 の削減を目指してまいります。
② クリーンディーゼル車両の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のディーゼル車両と比べて、CO2 の排出量が年間、一台当たり約 1 トン削減されるクリーンディーゼル車両の導入を進めています。現在、約 1000 台の車両が走行しております。
③ EV トラックの走行実証	<ul style="list-style-type: none"> ・2019 年 1 月から、EV トラックの実証実験を行っています。 ・今回、新たにバッテリー交換式小型 EV トラックの配送実証を開始いたします。
④ FC トラックの走行実証	<ul style="list-style-type: none"> ・2021 年 11 月から、愛知県岡崎市で FC 小型トラックの走行実証を開始。 ・2023 年 1 月以降、NEDO の助成事業に参画し、福島県と東京都での FC 小型トラックの導入実験を開始予定です。

⑤環境配慮型燃料の導入実証	・2021年6月から、横浜市内の配送センターの一部車両で、軽油の代わりに、廃食油などを原料とした再生可能資源由来の燃料を、100%使用する実証実験を進めております。
---------------	--

◆その他 EV 車両普及に向けた取り組み

<店舗に EV 充電器を設置>

ファミリーマートは、店舗における電気自動車（EV・PHEV）用急速充電器の設置を順次進めております。現在、全国の約 700 店舗に設置されており、コンビニチェーンとしては最多となります。今後も、設置店舗数の拡大を目指してまいります。

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上